

(報道提供資料)
令和7年4月25日(金)
市民協働課市民相談係
0278-23-2111
内線 3056

拉致問題講演会の開催について

拉致問題は国民の生命・安全を脅かす重大な人権侵害問題であり、一刻も早い全面解決が望まれるところです。

平成14年に拉致被害者5人が帰国、平成16年に拉致被害者家族が帰国・来日した以降、拉致被害者の帰国はなく、新たな進展がみられないことから、全面解決に向けた世論の啓発が必要とされています。

そこで、市民に拉致問題に関する認識を深めていただくとともに、広く人権について理解を深めていただくことを目的とし、標記講演会を開催する運びとなりました。

つきましては、貴社発行紙への掲載等、周知へのご協力をお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年6月14日(土) 午後1時30分～3時00分
- 2 場 所 利根沼田文化会館小ホール
- 3 講 師 曽我 ひとみ 氏(拉致被害者)
- 4 演 題 「帰国から23年目を迎えて思うこと」
- 5 主 催 沼田市・北毛地域人権啓発活動ネットワーク協議会
- 6 その他の 定員200名
(5月1日(木)から受付開始)

帰国から

拉致問題講演会

23年目を迎えて思うこと

北朝鮮による拉致被害者

曾我ひとみ氏 講演会



1978年8月12日、母ミヨシさんとともに行方不明となり、2002年の日朝首脳会談で拉致被害者であることが判明。同年10月15日に帰国。日本に来るまで母が日本で暮らしていると思っていた。拉致問題の解決を訴え、小中学校ほか多数の講演活動を行っている。

入場
無料

定員
200名 (先着)

日時 令和7年 6月 14日 (土)
13:30~ (開場 13:00)

会場 利根沼田文化会館小ホール

(沼田市上原町1801番地2)

◎申込方法

①氏名・②電話番号を下記までご連絡ください。
または右のQRコードから専用フォームにて
6月6日(金)までに申し込んでください。
なお、定員になり次第締切とします。



<https://logoform.jp/f/vdK2N>

※駐車場が不足しておりますので、お越しの際はできるだけ乗り合わせや公共交通機関のご利用をお願いします。

主催:沼田市・北毛地域人権啓発活動ネットワーク 協議会

問い合わせ・申し込み:市民部市民協働課 (TEL:0278-23-2111(内線3056))